

薬学研究科薬学専攻博士課程カリキュラムマップ(2019年度以降学生)

カリキュラム・ポリシー		科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		ディプロマ・ポリシー			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。	科目を通じて、専門性の高い研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。	講義	(必修) 医療薬学総論 薬学倫理教育特論								薬学研究に貢献できる十分な能力を有し、高度かつ広範で最新の知識、並びに高度かつ優れた技能・態度・倫理観・責任感を身に付けていること。 優れた臨床的洞察力・観察力・解析力を持ち、臨床現場に精通していること。			
			<領域薬学特論Ⅰ> (選択必修) 予防薬学特論Ⅰ 病態解析学特論Ⅰ 医療評価薬学特論Ⅰ	<領域薬学特論Ⅰ> (選択必修) 病態薬理学特論Ⅰ 医薬品動態制御学特論Ⅰ 薬学臨床特論Ⅰ										
					<領域薬学特論Ⅱ> (選択必修) 病態薬理学特論Ⅱ 医薬品動態制御学特論Ⅱ 薬学臨床特論Ⅱ	<領域薬学特論Ⅱ> (選択必修) 予防薬学特論Ⅱ 病態解析学特論Ⅱ 医療評価薬学特論Ⅱ								
			<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅰ 創薬化学特論Ⅰ	<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅱ 創薬化学特論Ⅱ		<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅲ 創薬化学特論Ⅲ								
		演習	(必修) 外国文献講読											
			(必修) 後期:臨床連携治療演習 ※1年次又は2年次で履修する											
			<薬学臨床領域> (選択必修) 前期:処方解析演習、医療評価演習 後期:治験・臨床試験演習 ※1年次～4年次のいずれかで履修する											
			<医療薬学領域> (選択必修) 前期:薬効評価演習、病態評価演習 ※1年次～4年次のいずれかで履修する											
			<生物・予防薬学領域> (選択必修) 後期:健康環境予防評価演習 ※1年次～4年次のいずれかで履修する											
			<創薬化学領域> (選択必修) 前期:創薬化学演習 ※1年次～4年次のいずれかで履修する											
実習	(必修) 特別研究													